

第36回溶接学会東部支部実用溶接講座(見学会&講演会)

IIW資格制度特認コース：J-ANB認定講座
ISO14731/WES8103溶接管理技術者資格制度：
再認証審査小委員会認定講座
「製鉄所見学および高張力鋼の適用と溶接」

主 催：(社)溶接学会 東部支部
共 催：(社)溶接学会 東部支部-千葉地区委員会
協 賛：日本機械学会，日本金属学会，日本材料学会，
日本鉄鋼協会，日本鋼構造協会，ステンレス協会，軽
金属溶接構造協会，日本非破壊検査協会，腐食防食協
会，日本溶接技術センター，日本工業出版，産報出版
(順不同)

趣 旨：

高張力鋼は製品の軽量化・高強度化のために非常に重要な素材であり，近年は靱性の向上や，成形性や溶接性に優れた鋼板が開発され様々な分野に適用されています．本講座では，高張力鋼の製造ラインを中心として製鉄所見学を行うとともに，高張力鋼の特性に関する基礎的な解説に加えて，自動車産業や重工業への最近の適用事例や溶接施工法なども紹介します．

高張力鋼を製造している製鉄所の見学は他業種の方々にも大いに参考になると思われますので，できるかぎり幅広く多くの方のご参加をお願い申し上げます．

開催日時：平成20年11月5日(水) 10:30～17:00

※受付開始10:00～

開催場所：新日本製鐵株式会社 君津製鐵所 展示ホール
(千葉県君津市君津1番地)

定 員：80名(先着受付順，定員に達した時点で締め切らせて頂きます)

参加費：溶接学会員(賛助会員含む)9,000円，
非会員13,000円，学生4,000円
(テキスト代・昼食代を含む)

申込締切：平成20年10月22日(水)※参加費振込み締め切り

申込方法：必要事項(末尾の申込書式参照)を記入の上，電子メール，またはFAXで申し込み下さい．申し込み後，返信メールなどで仮参加受付を確認後，以下の銀行に上記参加費を振り込み願います．振り込み確認後，正式な参加受付確定としますので，原則として上記締切日までに振込み願います．(振り込み手数料は各自負担願います)

[振込先]

みずほ銀行 大岡山支店(支店番号：145)

普通預金 口座番号：2176706

名義：溶接学会東部支部

申込先：東京工業大学大学院 理工学研究科

国際開発工学専攻 高橋邦夫

e-mail: jwseast@ide.titech.ac.jp

Fax: 03-5734-3915 Tel: 03-5734-3915

受講ポイント：

- ①IIW溶接技術者資格 特認コース履修ポイント
計1.2ポイント
(モジュールM1:0.4pt, M2:0.4pt, M3:0.3pt, M4:0.1pt)
- ②ISO14731/WES8103溶接管理技術者
再認証クレジットポイント：2ポイント

プログラム：

- ①10:30～10:40 開会の挨拶(東部支部支部長)
- ②10:40～11:25 「高張力鋼の基礎，溶接性および適用例の紹介」

*IIWpt=M2:0.4(M2.1:0.4)

新日本製鐵株式会社 技術開発本部 鉄鋼研究所
糟谷 正 氏

種々の産業分野において使用される鋼板には，その環境，構造設計，デザインや組立方法などに応じて多様な特性が必要となる．今回，高張力鋼をとりあげ，その基礎的な特徴とその溶接性について紹介する．一般に，高張力鋼の溶接は，溶接割れ感受性が高い(割れ防止予熱温度が高い)，適正入熱量範囲が狭いなど，軟鋼に比べ制限される場合が多い．このような高強度鋼における特徴に加え，鋼材溶接性に関する一般的考え方，さらには，最近開発された高張力鋼を中心にその具体的適用例についても紹介する．

- ③11:25～12:10 「重工業における高張力鋼の適用と溶接」

*IIWpt=M3:0.3(M3.2:0.1,M3.3:0.1,M3.4:0.1)

+ M4:0.1(M4.2:0.1)

株式会社IHI 理事/技術開発本部
技監 中西 保正 氏

日本における高張力鋼の歴史は既に約70年になろうとしている．溶接構造物は多くの破壊事故も経験しており，製作時の溶接割れだけでなく，ぜい性破壊，疲労破壊などの供用中の損傷を含む多くの苦労を経て現在の「安全・安心」が確立されてきた．特に，造船，貯槽，橋梁，水門・水圧鉄管，その他構造物を対象とし，克服してきた技術と今後の課題について事例を挙げるとともに，現在進行中の国家プロジェクトを含めた最新技術も併せて紹介する．

- 12:10～13:00 昼食休憩(お弁当をご用意します．弁当代は参加費に含む.)

- ④13:00～15:45 新日本製鐵株式会社 君津製鐵所 見学会

13:00～13:15 君津製鐵所 全体概要の紹介

13:15～15:15 君津製鐵所 見学(高炉→熱延→厚板
→プラスチックリサイクル：120分)

15:15～15:45 見学 質疑応答

- ⑤15:45～16:30 「自動車分野における高張力鋼の適用とレーザ溶接」

*IIWpt=M1:0.4(M1.7:0.4)

株式会社レーザックス 三瓶 和久 氏

衝突安全性の確保，燃費向上のための軽量化等のさまざまな要求に対応するために，自動車への高張力鋼板の適用が不可欠なものとなってきている．高張力鋼板は，その適用が拡大するとともに，そのグレードも1,000MPaを超える超高張力鋼板の領域にまで広がっている．自動車への高張力鋼板の適用と溶接技術，そして，その課題についてレーザ溶接を中心に紹介する．

- ⑥16:30～16:50 質疑応答

- ⑦16:50～17:00 閉会の挨拶(東部支部副支部長)

■申込書式

第 36 回溶接学会東部支部実用溶接講座（見学会 & 講習会）申込書

（申込日： 月 日）

●受講者名（漢字&ふりがな）： _____

●会員資格（○をつけて下さい）： ・正会員 ・賛助会員 ・学生 ・非会員 _____

●参加費請求書（○をつけて下さい）： ・要 ・不要 _____

●勤務先／会社名・所属部課名 または通学先／大学名・所属学部学科名

●勤務先／通学先の連絡先

・住 所： _____

・E-mail： _____ 電話： _____ FAX： _____

■開催場所（新日本製鐵株式会社 君津製鐵所）案内図

交 通：JR 内房線 君津駅より タクシーで10分 （別途地図参照）

東京駅八重洲口前から東京湾アクアライン高速バス 君津製鐵所前下車

